

【学校法人須賀学園の建学の精神】

学校法人須賀学園は1900年、須賀栄子により栃木県最古の私学女子教育機関として宇都宮市に創設されました。

現在、宇都宮短期大学（1967年創設）、附属高等学校（1900年創設）、附属中学校（1983年創設）、宇都宮共和大学（1999年創設）を擁しています。

須賀学園の建学の精神は「全人教育（人間形成の教育）」です。創立者 須賀栄子は、明治33年の共和女学校の創設以来、学校の教育に専心するとともに、当時の寮生活において、学生と寝食をともにし、文字どおり一人ひとりの個性を伸ばす生活指導を行いました。それが、「共和（共にあい和して事にあたる一史記）の精神による全人教育」の原点です。

本学園の「全人教育（人間形成の教育）」とは、「学生生徒ひとり一人が持って生まれた優れた個性、能力特性を、最大限伸ばしていく人間教育」です。

（詳しくは、「須賀学園100年誌をご覧ください」。）